本資料は本日付で国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会へお届けしています。

大手町・丸の内・有楽町地区
まちづくり協議会

BOLDLY
UPDATE MOBILITY

2022 年 2 月 7 日

報道関係各位

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
BOLDLY 株式会社

大手町・丸の内・有楽町地区スマートシティプロジェクト
“歩行者・モビリティ・ロボットが共存するウォーカブルな空間”実現に向けて
歩車共存空間での自動運転バス走行実証を実施
2020 年度実証に比べて走行区間を延伸し、信号機付き交差点を含む往復約 1,260m を走行

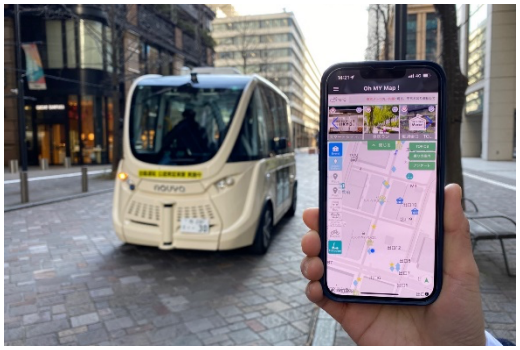
大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり 3 団体の一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（以下「大丸有協議会」）と、BOLDLY 株式会社（ボードリー、以下「BOLDLY」）は、**大丸有地区におけるスマートシティのプロジェクトとして、2022 年 2 月 18 日（金）から 22 日（火）まで丸の内仲通り（東京都千代田区）における歩車共存空間での自動運転バスの走行実証を実施します。**

2021 年 3 月に実施した前回の実証に引き続き、丸の内仲通りが歩行者専用通行時間帯となる「丸の内仲通りアーバンテラス」の実施時間中に、低速の自動運転バスを運行します。**今回は走行区間を片道約 350m から約 630m（歩行者専用となる全区間）に延伸して、往復約 1,260m を走行します。走行区間の延伸に伴い、自動運転バスが信号機付き交差点を通過します。**これにより、「大丸有地区スマートシティビジョン・実行計画」に掲げる都市のリ・デザインに基づく”歩行者・モビリティ・ロボットが共存するウォーカブルな空間”の実現に向けた検証を行います。丸の内仲通りにおける移動の選択肢を増やすことで、より便利で賑わいのある空間の創出を目指します。

また本実証実験期間中は、大丸有エリアの就業者・来街者に向けてエリアのイベント情報やモビリティ情報を一括して提供するアプリ「Oh MY Map!」（2021 年 12 月リリース済）上にて、リアルタイムで自動運転バスの走行位置情報を確認することができます。

大丸有協議会と BOLDLY は、2017 年から丸の内仲通りにおいて継続して自動運転バスの実証実験を行うとともに、警視庁を交えて安全対策に関する協議を重ねてきました。その結果、本実証実験では、信号機付き交差点を含む、歩行者専用となる全区間を走行ルートとした運行を実現することができました。今後も、大丸有協議会と BOLDLY は、実証実験を通して得られるさまざまな知見を活用し、スマートシティの実現に向けて新たな挑戦を続けます。

丸の内仲通りを走行する自動運転モビリティの様子（準備走行時）


期間中「Oh MY Map！」に実装されるモビリティの運行情報

なお本取り組みは、大丸有協議会を構成員とする大丸有スマートシティ推進コンソーシアムが昨年 7 月に応募・同 8 月に採択を受けた 2021 年度「国土交通省(都市局) ／スマートシティモデルプロジェクト（継続採択/3 年目）直轄調査事業」の一環として実施しております。

ご取材について：走行初日となる 2 月 18 日（金）には、大丸有協議会、BOLDLY 各担当者へのインタビューや、自動運転バスの車内の様子を遠隔監視する展示ブースの撮影などもご調整が可能です。ご希望の方は事前に PR 事務局までご連絡ください。ご検討の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

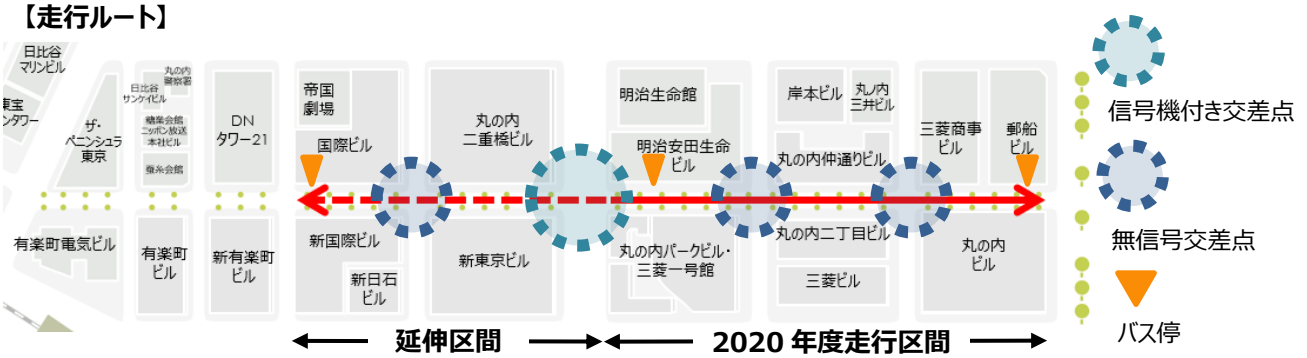
実証実験 実施概要

期　　間：2022 年 2 月 18 日（金）～22 日（火）　＜平日＞11:30～14:30　＜土日＞11:30～16:30
走行ルート：丸の内仲通り（丸の内ビルディング前～国際ビルヂング前の片道約 630m）
試乗人数：約 420 人　＊試乗には、以下のウェブサイトでの申し込みが必要です。
【予約ページ】https://autonomous-bus-nakadori-2022.peatix.com/
＊乗客の定員が 9 人の自動運転モビリティに、1 便（片道）当たり 6 人が試乗可能です。

走行便数：合計 69 便（平日 13 便／土日 20 便）
走行速度：時速 6km 以下
役割分担：＜大丸有協議会＞全体統括
＜BOLDLY＞自動運転モビリティの運行・遠隔監視、ルートや車両、センサーの設定など
備　　考：・安全対策のため、車両から音楽を流し、周囲の歩行者に車両の接近を知らせます。
・新型コロナウイルス感染症の対策として、乗客の検温および手指の消毒を実施します。

自動運転モビリティの走行ルート・運行スケジュール

【走行ルート】



【運行スケジュール】　バス停間所要時間：約 5～10 分　1 便所要時間：約 15～20 分

丸ビル/郵船ビル前バス停		
時間	平日	休日
11	15 45	15 45
12	20	20
13	10 40	10 40
14	10 40	10 40
15		20 50
16		20

丸の内パークビル/明治安田生命ビル前バス停		
時間	平日	休日
11	20 40 50	20 40 50
12	10 30 50	10 30 50
13	15 35 45	15 35 45
14	5 15 35 45*	5 15 35 45
15		5 25 45 55
16		15 25 45*

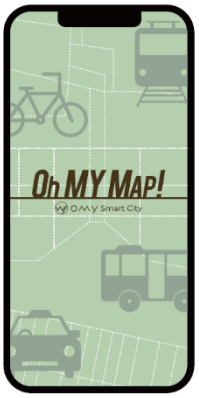
新国際ビル/国際ビル前バス停		
時間	平日	休日
11	30	30
12	0 40	0 40
13	25 55	25 55
14	25	25 55
15		35
16		5 35

※赤字は丸の内パークビル前→丸ビル前ルート、*は車庫に戻る。

「Oh MY Map！」とは

「Oh MY Map！」では、大丸有スマートシティプロジェクトで構築を進める大丸有版都市 OS と MaaS データ統合基盤を連携・統合することで、エリアの施設情報やイベント情報と東京メトロや丸の内シャトルをはじめとする交通の運行情報、電動キックボード LUUP のポート情報やドコモ・バイクシェアのシェアサイクルステーション情報を 1 つのアプリの Map 上で閲覧が可能です。**本実証実験期間中は、交通の運行情報の 1 つとして、自動運転バスが追加されます。**これらの情報をユーザーに提供することで、魅力的なラストハーフマイルエリア(魅力的な移動・活動の選択肢にあふれた徒歩圏(目的地または現在地から約 800m 圏)が、連担・凝縮するエリア)を構築し、エリア内の回遊性向上や都市活動・滞在を促進します。また、評価・分析ダッシュボードの構築を通じて交通やエリアサービスの利用実態を把握・分析し、今後のエリアマネジメント活動に活かしてまいります。

アクセスはこちら



アプリ概要

名　　称：大手町・丸の内・有楽町地区リアルタイム回遊マップ　Oh MY Map！
提供期間：～2022 年 2 月末
価　　格：無料
内　　容：大丸有エリアの施設・イベント情報に加え、交通の運行情報やシェアリングサービスの空き情報などをリアルタイムで提供します。
配 信 先：App Store、Google Play
推奨環境：iOS 14.1 以降、Android 9.0 以降
提供主体：一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
株式会社 MaaS Tech Japan
株式会社 NTT データ
協　　力：日の丸自動車興業株式会社/BOLDLY 株式会社/東京地下鉄株式会社/株式会社 Luup/株式会社ドコモ・バイクシェア/明星電気株式会社/三菱地所株式会社　他

＊商標について記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

大手町・丸の内・有楽町地区とスマートシティについて

大丸有スマートシティ推進コンソーシアム（千代田区・東京都・大丸有協議会）は、2020 年 3 月に策定した「大丸有スマートシティビジョン・実行計画」に続き、「大丸有スマートシティ実行計画 詳細版」を昨年 6 月に策定しました。

URL： https://www.tokyo-omy-w.jp/

「大手町・丸の内・有楽町地区スマートシティビジョン・実行計画」：https://www.mlit.go.jp/common/001341988.pdf

「大手町・丸の内・有楽町地区スマートシティ実行計画 詳細版 ver1.0」：https://www.tokyo-omy-w.jp/data/pdf/plan-details-1.0.pdf

「大丸有スマートシティビジョン」では、大丸有地区の「まちづくりガイドライン」に示された「まちづくりの目標像」を実現するために、ビジョンオリエンテッドのスマートシティ化を掲げています。スマートシティ化をまちづくりの目標を達成するための手段として捉え、新たな技術や都市のデータを活用して、都市機能のアップデートと都市空間のリ・デザインを実現していきます。

また、デジタルと都市を高度に融合し、都市のリアルタイムデータを収集することで、データに基づいた意思決定を行う「エリアマネジメントのデジタルトランスフォーメーション（DX）モデル」「データ利活用型エリアマネジメントモデル」を確立し、他地区への横展開を目指します。これにより都市の状況をリアルタイムに可視化・分析し、シミュレーションなどをすることが可能になり、まちの「創造性・快適性・効率性」が飛躍的に向上し、価値が増大します。

なお、2019 年 5 月に国土交通省による「スマートシティモデル事業」の先行プロジェクトに、2020 年 7 月に東京都の「スマート東京（東京版 Society5.0）の実現に向けた先行実施エリアプロジェクト」に採択されており、2021 年 8 月には、国土交通省「スマートシティモデルプロジェクト」にも採択を受けております。同モデルプロジェクトとして、2022 年 1 月 25 日には、「屋内外を統合した 3D デジタルマップの構築による屋内外のシームレスな移動が可能なロボット配送実証実験」（実施レポートはこちら https://www.tokyo-omy-council.jp/topics/smartcity/1911/）を実施しました。

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり 3 団体について

「一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（大丸有協議会）、NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会（リガーレ）、一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会（エコッツェリア協会）」の 3 団体は連携して大丸有地区のまちづくりを推進しています。

大手町・丸の内・有楽町地区は、公民協調によるサステイナブル・ディベロップメントを通じて、約 120ha のまち全域で「新しい価値」「魅力と賑わい」の創造に取り組んでいます。

大丸有協議会を中心に公民でまちの将来像を合意し、リガーレが賑わいや都市観光を促進、エコッツェリア協会が社会課題の解決や企業連携によるビジネス創発を具体化しています。

■本件に関する報道関係者からの問い合わせ先

大手町・丸の内・有楽町地区街づくり PR 事務局
（共同ピーアール株式会社 PR アカウント本部 9 部 担当：内山・前山・高橋）
Tel：03-6260-4861 Fax：03-6260-6653 E-mail：tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp

BOLDLY 株式会社 広報担当
（ソフトバンク株式会社 広報本部 担当：浦）
Tel：080-4902-9736 E-mail：sbpr@g.softbank.co.jp